

7 | 24  
地元の食材  
味わう

町内の幼・小・中学校にて小平産の食材を使った学校給食が振る舞われました。

この日の献立はジンギスカン煮、うに汁、サマーオレソンの3品で、うには鬼鹿で採れたものを使用している他、サマーオレソンの高砂の加藤さんから提供されたものです。給食にはこれまでも地元産の食材が使われており、町内で採れた野菜や魚貝類をはじめ、ルルロソソを使った生パスタ、共同学舎で作ったベーコンやウィンナーなども提供されています。



地元産の食材を使った給食を味わう生徒たち

7 | 25  
大自然の中  
で楽しむ

森と湖に親しむつどいが小平ダム公園で開催され、訪れた地域住民や観光客ら約350人がゲームやイベントで盛り上がりました。

会場では、ダム堤体監査廊の見学会や、玉入れ等の各種ゲームが行われたほか、地域貢献として町内外合わせて13社がゲームコーナーを出店し、来場者を楽しませました。このほか、小平町と3町広域振興協議会を結ぶ沼田町と幌加内町の特産品や、おびら手打ちそば愛好会の手打ちそばも販売され、人気を呼んでいました。



ダム堤体監査廊を見学する参加者

7 | 27~30  
姉妹都市と  
友情深める

姉妹都市を結ぶ、東京都小平市との少年少女交歓交流事業が行われました。

昭和54年に始まったこの事業は今年で37年目を迎え、1年ごとにそれぞれの市町を訪問し、今年小平市の少年少女20名が来町し、小平町の子どもたちとともに、化石発掘体験や旧花田家番屋・観光交流センター見学、海洋スポーツ等、東京では出来ないような体験を通じ、両市町の交流と絆を深めました。



海洋スポーツを楽しむ両市町の子どもたち

8 | 11  
小平の名産  
並ぶ

農産・水産・商工の3業種が一同に出店する、おびら地場産品・3直市が、文化交流センターロビーで開かれました。

町内から新星マリン漁協、たかさごや、ほつぷすてつぷ、秋山水産の計4団体が出店し、会場には、販売開始前から行列ができました。じゃがいもやとうもろこし等の野菜や、ホタテやひる貝、加工品、パン等が多数店頭に並びましたが、すぐに売り切れる商品も出るほどの盛況ぶりでした。



多くの買物客で賑わう3直市

おびら地場産品  
3直市